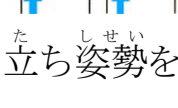
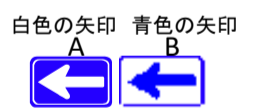
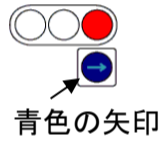
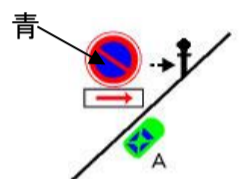


# 全ての学科教習勉強用問題1

- もんだい問題 1 総排気量660cc以下の普通自動車（そうはいきりょう い か ふつうじどうしゃ ちゅうおうぶんにたい）が中央分離帯（ちゅうおうぶんりたい）のある高速自動車国道（こうそくじどうしゃこくどう ほんせんしゃどう）の本線車道（ほんせんしゃどう）を通行する場合に出すことのできる法定最高速度（ほうていさいこうそくど）は80km/hである。
- もんだい問題 2 ファンベルトの張り具合は、ベルトの中央部を手で押し、ベルトが少したわむ程度がよい。
- もんだい問題 3 この標識は、大型乗用自動車は通行できるが、大型乗用自動車以外の大型自動車、特定中型自動車（とくていちゅうがたじどうしゃ）（特定中型乗用自動車を除く）、大型特殊自動車（おおがたとくしゅじどうしゃ）の通行を禁止することを意味する。
- もんだい問題 4 駐車しても、車の右側の道路上に3.5m以上の余地がなかったが、他の交通車両も少なく、他の交通を妨げないと判断して駐車した。
- もんだい問題 5 この標識の意味は、片側三車線以上の道路の交差点で、原動機付自転車は二段階の右折方法により右折しなければならないことを表している。
- もんだい問題 6 オートマチック車を運転する場合、ブレーキペダルをしっかりと踏んだままチェンジレバーの位置を目で確認し、発進する場合は「D」、後退する場合は「R」に入れブレーキペダルを離し、徐々に走り出し、アクセルペダルを静かに踏んだほうがよい。
- もんだい問題 7 この位置のA車は、駐車違反である。
- もんだい問題 8 この標識は、この先に合流交通があることを表している。
- もんだい問題 9 速度規制の標識のない道路で大型貨物自動車が追い越しをする時に出すことのできる最高速度は60km/hである。
- もんだい問題 10 自動車を運転する時は、身体を斜めにしたり、ひじを窓枠にかけたりして運転してはならない。
- もんだい問題 11 道路外に出るため左折しようとする時は、その直前で道路の左に寄るようにしなければならない。
- もんだい問題 12 このように分割できない荷物で、車体の1.1倍をさらに超える長さの荷物を積んで運転する場合は、警察署長の許可を受けなければならない。
- もんだい問題 13 駐車場、車庫などの自動車専用の出入口から3m以内の場所では駐車も停車もできない。
- もんだい問題 14 運転免許は、第一種運転免許、第二種運転免許、原付免許の3種に区分される。
- もんだい問題 15 この信号機の信号に対面する小型特殊自動車は、矢印の方向に進むことができる。
- もんだい問題 16 二輪車のチェーンは、ゆるみが無く張り過ぎているくらいのほうがよい。
- もんだい問題 17 乗車定員は運転者を含まない定員で、12歳未満の子供を乗せる場合は、3人を大人2人として計算する。
- もんだい問題 18 この標識のある道路では、大型乗用自動車と特定中型乗用自動車は通行してはならない。
- もんだい問題 19 昼間、車が故障したり燃料がきれたりして一般道路に止めておく時は、トランクやボンネットを上げたりして、一見して故障車としてわかるようにしたほうがよい。
- もんだい問題 20 長い下り坂では、燃料を節約するため、エンジンを切ってフットブレーキを使用して下るのがよい。
- もんだい問題 21 この検査標章は、3ヶ月ごとの定期点検が済んでいることを表している。
- もんだい問題 22 交通事故が起きた時は、現場に警察官が到着する前でも、他の車の通行の妨げや事故の続発を防止するために安全な場所に車を移動したほうがよい。
- もんだい問題 23 この標識のある道路では、普通自動車以外の自動車は通行できないことを表している。
- もんだい問題 24 路面が雨にぬれ、タイヤがすり減っている場合の停止距離は、乾燥した路面でタイヤの状態がよい場合に比べて2倍程度にのびることがある。
- もんだい問題 25 この標識と標示板は、Aはいつでも左折ができることを表し、Bは一方通行であることを表している。
- もんだい問題 26 他の車に追い越される時に、追い越すために十分な余地がない時は、できるだけ左に寄り進路を譲らなければならない。
- もんだい問題 27 この表示板は、パーキングチケットの発給設備があることを示す表示板である。
- もんだい問題 28 後輪が横すべりを始めた時、もしブレーキペダルを踏んでいたらすぐにブレーキペダルから足を離し、ハンドルで車の方向を立て直すようにするとよい。
- もんだい問題 29 この標識のある場所では、工事中なので通行することはできない。
- もんだい問題 30 前方の車を追い越す時は、右折するためなどで道路の中央によって通行している時の他は、その車の右側を追い越さなければならない。
- もんだい問題 31 道路の中央から右側部分にはみ出して通行できる時でも一方通行の他は、そのはみ出し方はできるだけ少なくなるようにしなければならない。
- もんだい問題 32 自家用の大型バスを運転する時は、大型第二種運転免許が必要である。
- もんだい問題 33 このような矢印の交通に対する警察官の手信号の意味は、どちらも同じ意味である。
- もんだい問題 34 二輪車でぬかるみや砂利道を通行する時は、タンクを両ひざではさみ、路面の状況によっては立ち姿勢をとり、バランスを保ちながら走行するのがよい。



問題 35 二輪車のエンジブレーキは、高速ギア(トップギア)から低速ギアへ一気に入れた方が、制動力が大きく安全に停止ができる。



問題 36 この標示は、「ロータリーあり」を表している。

問題 37 大型特殊免許では、大型特殊自動車のほか普通自動車、原動機付自転車、小型特殊自動車を運転することができる。

問題 38 自動二輪免許を取得して1年未満の運転者は、運転者以外の者を乗車させてはならない。



問題 39 この標識は、二輪の自動車は通行できないが原動機付自転車は通行できる。

問題 40 歩行が困難な人が高速道路で故障などにより運転することができなくなった時は、停止表示灯を自動車の側方路上など後方から見やすいところに置くことができる。

問題 41 高速道路で駐停車する事はできないが、危険防止のためやむを得ない場合は、一時停止することができる。

問題 42 踏切を通る時は、対向車に注意をし、できる限り左端によって通過するのがよい。

問題 43 幅の広い路側帯に駐車する時は、歩行者の通行のため車の左側に0.5m以上の余地をあげれば駐車することができる。

問題 44 このように駐車しているA車は、午前9時から午後3時までの間は駐車違反とはならない。



問題 45 二輪車でブレーキをかける時は、必ずクラッチを切ってからかけたほうがよい。

問題 46 自動車(四輪車)の駐車ブレーキは、いっぱい引く(踏む)場合、引きしろ(踏みしろ)が少ないほうがよい。

問題 47 この信号機に対面する自動車は、停止線で安全に停止できる場合であっても、他の交通に注意して徐行すれば交差点に進入してもよい。



黄色の灯火

問題 48 同一方向に2つの車両通行帯がある時は、法定最高速度の遅い車が左側、速度の速い車が右側の車両通行帯を通行する。

問題 49 この標識は、乗車定員11人以上30人未満の乗用自動車の通行止めを表している。



問題 50 霧の時、危険防止のために必要に応じて警音器を鳴らすのは、警音器の乱用にならない。

問題 51 火災報知器から1m以内の場所は、客待ちのために駐車してはならないが、客の乗り降りのための停車はすることができる。



問題 52 この標示部分には、たとえ信号待ちの一時停止であっても、停車することはできない。

問題 53 原動機付自転車の正しい運転姿勢は、ステップに乗せた足のつま先が外側を向き、両ひざが開いているのがよい。

問題 54 大型貨物自動車の高速自動車国道の本線車道における法定最高速度は、100km/hである。

問題 55 50km/hで走行中の車両の停止距離は、一般的に約15mである。

問題 56 この標識のある場所では、道路の中央から右側部分にはみ出さなければ前の車を追い越すことができる。



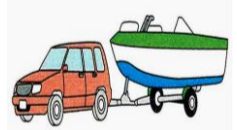
問題 57 高速道路の本線車道には、加速車線、減速車線、登坂車線も含まれる。

問題 58 駐車禁止の場所であっても同乗者が来るのを5分間待つことは人の乗り降りのための停止であるから違反にはならない。

問題 59 有効期限の切れた運転免許証であっても、6ヶ月以内であれば無免許運転にはならない。

問題 60 このように750kg以下の車をロープによらないでけん引する場合は、普通免許のほかにけん引免許が必要である。

問題 61 道路工事の区間の端から、5m以内の場所は、人の乗り降りのための停車は認められている。



問題 62 車両通行帯のあるトンネルの中では、停車することが認められている。



問題 63 この標識、標示による規制の効果は同じである。

問題 64 踏切内で車が故障した時、発炎筒などを使い切ってしまった時は、煙の出やすいものを付近で燃やすなどして合図をすることも必要である。

問題 65 バス優先通行帯を通行中、後方からバスが見えたので右側の車両通行帯に進路を変えようとしたが混雑していたのでそのまま通行した。

問題 66 このように本線車道へ入ろうとする場合、本線車道を通行する車の有無にかかわらず矢印のように進入するのが正しい。

問題 67 疲労の影響は目に最も強く現れ、疲労度が高まるにつれて見落としや見間違いが多くなる。



問題 68 自動車を運転する人は、方が一に備えて自動車保険に加入したり救急用具を車に備えておくなど十分な用意をする必要がある。

問題 69 坂道では、上りの車が優先であるから、近くに待避所がある時でも、下りの車を優先させる必要はない。



問題 70 この標識は、大型貨物自動車と特定中型貨物自動車、大型特殊自動車の通行を禁止している。

問題 71 仮免許での運転練習を指導する場合は、練習する車種の第二種運転免許を持っていれば運転経験や年齢に関係なく同乗指導することができる。



問題 72 この標識は自動車の横断は禁止されているのであって原動機付自転車は除かれる。

問題 73 横断歩道の端から手前5m以内の場所では、停車はできないが、横断歩道の端から先5m以内の場所は停車できる。

問題 74 この標識のある区間の軌道敷内を通行中、後方から路面電車が近づいてきた場合でも、路面電車との距離が十分保てれば軌道敷外にでる必要はない。



問題 75 二輪車のブレーキには、あそびがないほうがよい。

問題 76 同一方向に3車線以上ある車両通行帯で、通行区分を示す標識などない時は、自動車(小型特殊自動車を除く)は、最も右側の車両通行帯は追い越しのため空けておき、それ以外の車両通行帯を通行できるが、その場合、速度の遅い車が左側、速度が速くなるにつれて順次右よりの車両通行帯を通行するのがよい。

問題 77 むかるみなどで車輪が空回りする時は、一番力の強いローギアに入れエンジンの回転を上げて一気にタイヤを回して出るほうがよい。

問題 78 大型二輪免許を受けている者は、普通自動二輪車と原動機付自転車は運転することはできるが、小型特殊自動車は運転することができない。

問題 79 二輪車を運転してカーブを通行する時、カーブの途中でクラッチを切って惰力で走行し、カーブの後半でやや加速するのがよい。

問題 80 自動二輪車を運転中にブレーキをかける時は、エンジンブレーキをかけながら前後輪のタイヤのブレーキを同時に使用するとよい。

問題 81 この標識は、中央線がない道路の中央を表している。



問題 82 荷台のある原動機付自転車には、60kgまでの重さの荷物を積むことができる。

問題 83 高速道路の本線車道でブレーキをかける時は、高速運転中であるからフットブレーキを強く踏み込まないと効果が上がらない。

問題 84 この標識がある道路では、午前7時から午前9時までの間(日曜、休日を除く)は、小型特殊自動車、原動機付自転車および軽車両は、通行することが認められている。



問題 85 交通規則とは、道路の安全、円滑に通行するうえで守るべき共通の約束事として決められているものであり、運転者は交通規則を守るべき社会的な責任と義務がある。

問題 86 他の車両を追い越しする時は、たとえ瞬間的であっても指定された最高速度を超えて運転してはならない。

問題 87 最高速度40km/hの道路では、原動機付自転車も40km/hで走行することができる。

問題 88 勾配の急な上り坂では、確実に輪止めをすれば駐車してもよい。

問題 89 ブレーキペダルをいっぱい踏んだ時、床板との隙間が少ない時や、踏み応えのやわらかい場合は、ブレーキ液の液漏れが考えられる。

問題 90 標識や標示で最高速度の指定がされていない中央分離帯のある高速自動車国道の本線車道では、総排気量125ccを超える自動二輪車は、80km/hを超える速度で走行してはならない。

問題 91 30Km/hで進行しています。自転車が時々振り返って自分の車のほうを見ている時は、どのようなことに注意しますか？



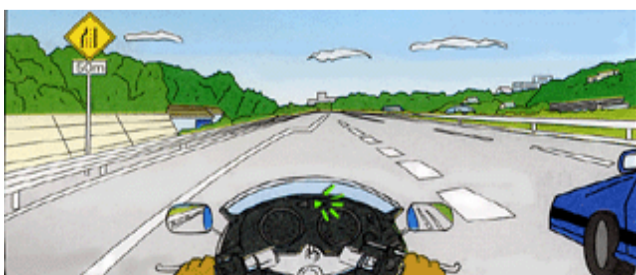
- ① 自転車は歩道と車道の間にはガードレールが無い為、直に横断を始めるかもしれないので、速度を落としてその動きに注意しながら進行する。
- ② 自転車がどのような動きをするかわからないので、スピードを上げて通過する。
- ③ 自転車は自分の車を見ており、直に横断を始めることはないと思われるので、前の車との車間距離をつめる。

問題 92 霧の中を30Km/hで進行しています。どのようなことに注意しますか？



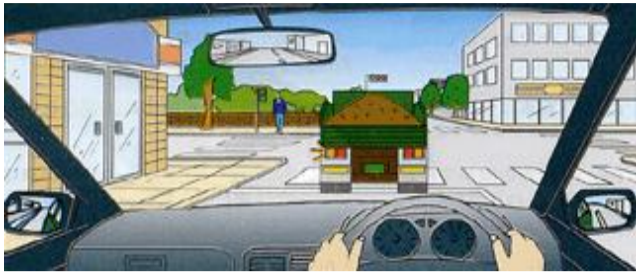
- ① 霧は視界を極めて狭くするので、霧灯のある時は霧灯を、ない時は前照灯を早めにつけて速度を落として進む。
- ② 歩行者が急に霧の中から現れるかもしれないので、速度を落として警音器を必要に応じて鳴らす。
- ③ 急ブレーキをかけると、後ろの車に追突される恐れがあるのでブレーキを数回に分けて踏む。

問題 93 40Km/hで進行しています。どのようなことに注意しますか？



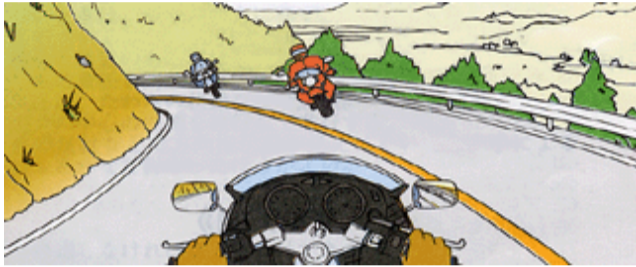
- ① この先は車線が減少しており、このままではガードレールに衝突する恐れがあるので、速度を落として進行する。
- ② すぐ右横に車が走っており、前方にはガードレールもせまっているので、ブレーキを数回に分けて使い減速する。
- ③ 二輪車は車幅が狭く機動性に富んでおり、右側の車線を、横の車と並んで走ることができると思われるので、少しづつ右側に寄りながら進行する。

問題 94 40Km/hで進行しています。直進しようとしたらトラックが急に左折の合図をしました。どのようなことに注意しますか？



- ①トラックはすぐに左折すると思われ、その後ろを走るのは危険なので、トラックの右側に出てこのままの速度で進行する。
- ②トラックが左折した後、すばやく交差点を通過できるように速度を上げて進行する。
- ③トラックが交差点の途中で急に止まっても、右側に避けられるようにハンドルを構えながら、このままの速度で進行する。

問題 95 50Km/hで進行しています。どのようなことに注意しますか？



- ①カーブの先が見えないので、中央線によって進行する。
- ②二輪車は集団走行しており、3台目の二輪車が続いてすぐに来ると思われるので速度を落として進行する。
- ③二輪車が中央線からはみ出すかもしれないので、速度を落として進行する。

### 環状交差点に関する追加問題

問題 ① 右図の標識は、環状の交差点における右回り通行を表している。



問題 ② 環状交差点を左折、右折、直進、転回しようとするときはあらかじめ道路の左端に寄り、環状交差点の側端に沿って徐行しながら通行しなければならない。

問題 ③ 環状交差点に入ろうとするときは、環状交差点の30メートル手前の地点で合図を出さなければならない。

問題 ④ 環状交差点を出るときは、出ようとする地点の直前の出口の側方を通過したときに左に合図を出す。

問題 ⑤ 環状交差点を左折、右折、直進、転回しようとするときはあらかじめ道路の右端に寄り、環状交差点の側端に沿って徐行しながら通行しなければならない。

問題 ⑥ 右図の標識は、この先に環状交差点があることを表している。



問題 ⑦ 環状交差点を出るときは、出ようとする出口の30メートル手前の地点で左に合図を出す。

問題 ⑧ 環状交差点に入ろうとするときは、環状交差点内を通行する車や路面電車より優先して入ることができる。

問題 ⑨ 環状交差点に入ろうとするときは、合図を出さなくてよい。

問題 ⑩ 環状交差点に入ろうとするときは、徐行するとともに、環状交差点内を通行する車や路面電車の進行を妨げてはいけない。

# 全ての学科教習勉強用問題1 解答

↓ <sup>しゅうばんごう きょうしゅうこうもく お か きょうほん しら べんきょう</sup> 履修番号を教習項目に置き換えて、教本で調べて勉強してください。

もんだい 問題 1	×	履修番号 26	もんだい 問題 26	○	履修番号 9	もんだい 問題 51	○	履修番号 22	もんだい 問題 76	○	履修番号 4
もんだい 問題 2	○	履修番号 21	もんだい 問題 27	○	履修番号 22	もんだい 問題 52	○	履修番号 3・4	もんだい 問題 77	×	履修番号 19
もんだい 問題 3	○	履修番号 3	もんだい 問題 28	○	履修番号 19	もんだい 問題 53	×	履修番号 18	もんだい 問題 78	×	履修番号 10
もんだい 問題 4	×	履修番号 22	もんだい 問題 29	×	履修番号 3	もんだい 問題 54	×	履修番号 26	もんだい 問題 79	×	履修番号 18
もんだい 問題 5	×	履修番号 3・6	もんだい 問題 30	○	履修番号 9	もんだい 問題 55	×	履修番号 5	もんだい 問題 80	○	履修番号 18
もんだい 問題 6	○	履修番号 5	もんだい 問題 31	○	履修番号 5	もんだい 問題 56	×	履修番号 9	もんだい 問題 81	×	履修番号 3・4
もんだい 問題 7	×	履修番号 3	もんだい 問題 32	×	履修番号 10	もんだい 問題 57	×	履修番号 26	もんだい 問題 82	×	履修番号 23
もんだい 問題 8	○	履修番号 3	もんだい 問題 33	○	履修番号 22	もんだい 問題 58	×	履修番号 22	もんだい 問題 83	×	履修番号 26
もんだい 問題 9	○	履修番号 5	もんだい 問題 34	○	履修番号 19	もんだい 問題 59	×	履修番号 10	もんだい 問題 84	×	履修番号 3
もんだい 問題 10	○	履修番号 1	もんだい 問題 35	×	履修番号 18	もんだい 問題 60	×	履修番号 10	もんだい 問題 85	○	履修番号 1
もんだい 問題 11	×	履修番号 6	もんだい 問題 36	×	履修番号 3	もんだい 問題 61	○	履修番号 22	もんだい 問題 86	○	履修番号 5・9
もんだい 問題 12	○	履修番号 23	もんだい 問題 37	×	履修番号 10	もんだい 問題 62	×	履修番号 22	もんだい 問題 87	×	履修番号 5
もんだい 問題 13	×	履修番号 22	もんだい 問題 38	○	履修番号 23	もんだい 問題 63	○	履修番号 5	もんだい 問題 88	×	履修番号 22
もんだい 問題 14	×	履修番号 10	もんだい 問題 39	×	履修番号 3	もんだい 問題 64	○	履修番号 6	もんだい 問題 89	○	履修番号 21
もんだい 問題 15	○	履修番号 2	もんだい 問題 40	○	履修番号 26	もんだい 問題 65	×	履修番号 5	もんだい 問題 90	×	履修番号 26
もんだい 問題 16	×	履修番号 21	もんだい 問題 41	○	履修番号 26	もんだい 問題 66	×	履修番号 26	もんだい 問題91		
もんだい 問題 17	×	履修番号 23	もんだい 問題 42	×	履修番号 6	もんだい 問題 67	○	履修番号 17	(1)○ (2)× (3)×		
もんだい 問題 18	○	履修番号 3	もんだい 問題 43	×	履修番号 22	もんだい 問題 68	○	履修番号 1	もんだい 問題92		
もんだい 問題 19	○	履修番号 19	もんだい 問題 44	○	履修番号 3・22	もんだい 問題 69	×	履修番号 9・18	(1)○ (2)○ (3)○		
もんだい 問題 20	×	履修番号 18	もんだい 問題 45	×	履修番号 18	もんだい 問題 70	○	履修番号 3	もんだい 問題93		
もんだい 問題 21	×	履修番号 24	もんだい 問題 46	×	履修番号 21	もんだい 問題 71	○	履修番号 10	(1)○ (2)○ (3)×		
もんだい 問題 22	○	履修番号 24	もんだい 問題 47	×	履修番号 2	もんだい 問題 72	×	履修番号 3・8	もんだい 問題94		
もんだい 問題 23	×	履修番号 3	もんだい 問題 48	×	履修番号 4	もんだい 問題 73	×	履修番号 22	(1)× (2)× (3)×		
もんだい 問題 24	○	履修番号 5	もんだい 問題 49	×	履修番号 3	もんだい 問題 74	○	履修番号 4	もんだい 問題95		
もんだい 問題 25	×	履修番号 2・3	もんだい 問題 50	○	履修番号 19	もんだい 問題 75	×	履修番号 21	(1)× (2)○ (3)○		

## かんじょうこうさてん かんけい ついか もんだい 環状交差点に関する追加問題

もんだい 問題 ①	○	履修番号 6	もんだい 問題 ④	○	履修番号 8	もんだい 問題 ⑦	×	履修番号 8	もんだい 問題 ⑩	○	履修番号 6
もんだい 問題 ②	○	〃	もんだい 問題 ⑤	×	履修番号 6	もんだい 問題 ⑧	×	履修番号 6			
もんだい 問題 ③	×	履修番号 8	もんだい 問題 ⑥	×	〃	もんだい 問題 ⑨	○	履修番号 8			